システム構成図目次

《サーバ本体　樹系図(本体編)》
- ◆ *BX620 S4　本体／メモリ／内蔵ディスク等* ……1
- ◆ *RX100 S4　本体／メモリ／内蔵ディスク等* ……23
- ◆ *RX200 S4　本体／メモリ／内蔵ディスク等* ……33
- ◆ *RX300 S4　本体／メモリ／内蔵ディスク等* ……49
- ◆ *RX600 S3(SASモデル) 本体／メモリ／内蔵ディスク等* ……63
- ◆ *ECONEL 100 本体／メモリ／内蔵ディスク等* ……75
- ◆ *TX120　本体／メモリ／内蔵ディスク等* ……83
- ◆ *TX150 S6　本体／メモリ／内蔵ディスク等* ……91
- ◆ *TX150FT S5 本体／メモリ／内蔵ディスク等* ……105
- ◆ *TX300 S4　本体／メモリ／内蔵ディスク等* ……113
- ◆ *TX200FT S3 本体／メモリ／内蔵ディスク等* ……133

《オプション製品　樹系図(外付編)》
- ◆ *ディスプレイ／キーボード／マウス* ……142
- ◆ *ディスクアレイ装置* ……143
- ◆ *テープライブラリ* ……150
- ◆ *UPS／電源制御* ……152

《オプション製品　樹系図(ラックマウント編)》 ……153

《留意事項（ご注文にあたりましては、必ず参照いただきますようお願いします》
- ◆ *サーバ監視ソフトServerViewについて* ……170
- ◆ *カスタムメイド出荷について* ……170
- ◆ *ハードディスク関連事項* ……171
- ◆ *メモリ関連事項* ……173
- ◆ *バックアップ装置関連事項* ……174
- ◆ *Windows関連事項* ……176
- ◆ *Linux関連事項* ……177

《オプション製品　樹系図(クラスタ編)》
- ◆ *Windowsにおけるクラスタシステム* ……180
- ◆ *Linuxにおけるクラスタシステム* ……184

《オプション製品　樹系図(プリンタ編)》 ……187

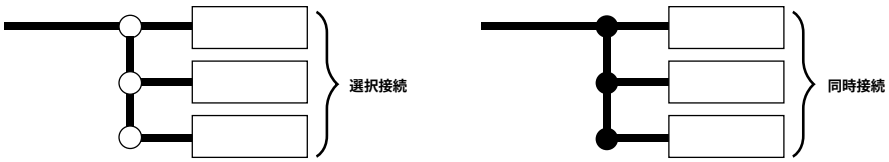
システム構成図をご覧になるにあたって

システム構成図の見方

①《サーバ本体　樹系図（本体編）》および《オプション製品　樹系図》で本体仕様および接続構成を確認します。
②《ハードウェア一覧》で対応OS、提供時期、製品概要を確認します。
③《留意事項》でメモリやハードディスクの搭載条件、注意事項を確認します。

線上の○●

線上の○はいずれか選択し接続●は同時に接続可能
（機種により制限あり）をあらわします。



型名

ひとつの製品につき、型名が２つある場合があります。
上段の型名は標準型名（別梱包で出荷）
下段の型名はカスタムメイド型名（本体内蔵出荷）です。
カスタムメイド出荷は、本体と同時手配となります。
カスタムメイド出荷についての詳細はP.170を参照下さい。

例）
〔D-15〕
Xeon プロセッサ E5205(1.86GHz/6MB)
PG-FG40G（64,000円 税別）　←　標準型名
PGBFG40G（64,000円 税別）㋕　←　カスタムメイド型名

価格

本システム構成図に掲載されております商品※の価格体系につきましては、市場の実勢価格に近く、お客様にわかりやすい「希望小売価格」となっております。
また、「標準価格」で提供している商品につきましては、本システム構成図（樹系図）では★で表示してあります。

※PRIMERGY本体等

オプション製品手配上の留意事項

・PRIMERGYを安定してご使用いただくため、オプション製品の増設時は、本システム構成図に記載されている製品を使用ください。
弊社指定以外のオプション製品をご使用いただく場合、弊社において、サーバ製品の動作保証は一切しかねますので、ご注意願います。

保守サービス

・サポート期間
商品の保守サポート期間はお客様の購入後５年間です。
・使用環境
周囲温度10 ～35 ℃,湿度20 ～80%(RH)の動作範囲を守ってご利用いただいた場合を想定しております。動作範囲以外で使用した場合,耐用期間は短くなります。
・定期交換部品
商品には、定期的に交換が必要な部品が含まれており、交換には別途費用が必要となります。
なお、定期点検を含むSupportDesk契約では、定期点検時に本部品の予防交換を実施し、商品を良好な状態に保ちます。
・定期交換部品の交換時期
定期交換部品の交換周期は、いずれも適切な使用環境下での運用を前提としています。
動作環境は10 ～35 ℃ですが、交換時期は平均使用温度25℃での運用を想定しており、空調のある常温で使用してください。
・定期交換部品名
高機能無停電電源装置（Smart-UPS/Symmetra RM）のバッテリ:電源の投入/切断時間にかかわらず約2年を経過すると交換時期となります。さらに、この期間を超えて交換しないまま使用し続けた場合、バッテリ内部の化学変化により膨張し、異臭の発生や発煙などの原因になる場合がありますので、これらを避けるためにも、適時交換をお勧めいたします。
バッテリ機能付きSCSI/SASアレイコントローラカード:目安としては25℃の環境で、購入日から3年でバッテリを交換するようにして下さい。(PG-142E3/PG-140Gを使用する場合)
・電解コンデンサに関する留意事項
PRIMERGY本体やオプション装置に使用しているアルミ電解コンデンサは寿命部品であり、寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇が生じ、異臭の発生や発煙の原因になる場合があります。
目安として、通常のオフィス環境（25℃）で使用された場合には、保守サポート期間内(5年)には寿命に至らないものとして想定しておりますが、高温環境下での稼働等、お客様のご使用環境によっては、より短期間での寿命に至る場合があります。寿命を超えた部品について、交換が可能な場合は有償にて対応させて頂きます。
なお、上記はあくまで目安であり、保守サポート期間内に故障しないことをお約束するものではありません。